

Nudge,公共の場における言語行為の変貌  
ーフランスにおける最近の事例からー

France DHORNE  
青山学院大学

10年ぐらい前に、フランスに帰国した時、パリの公共空間の言語景観が変化し始めたと感じました。どうしてそう感じたのか、その理由をはっきりとつかむまでに多少の年月がかかりましたが、結局、それは nudge をベースにしたコミュニケーションが始まったということだと考えます。Nudge は、行動経済学の専門家である R.セーラーと法学者の C.サスティーンが 2008 年に導入したコンセプトです。彼らは、個人から徳の高い行動（すなわち、自分のためにまたは社会のために、幸福(bien-être)の向上を目的とする行動）を引き出すためには、強制せずに、認知バイアスの研究から予測可能な行動を誘導することが効果的であると主張しました。すなわち、nudging は、ソフト・インセンティブ(incitation douce) だと言えます。

これまでは、公共機関がそのユーザーにある行動を取らせようとする時は、直接的な命令的な言葉（テキスト）やアイコンを使っていましたが、nudge コミュニケーションになると、認知バイアスを考慮したさまざまな手段が使用されるようになりました。しかし、nudging は、言語コミュニケーションに完全に取って代わった訳ではありません。多くの場合、さまざまに異なった手段が混ぜ合わされた形で行われますが、言葉だけでも行動を促す時もあります。本発表では、nudge 理論を言語学へと応用することを考えてみます。そこでは、これまでの言語学が発話者（énonciateur）を中心にして発話分析を行ってきたのに対して、共発話者／受信者（récepteur）の行動が問題となる視点の転換が必要となります。

そのために、フランスにおける nudging の例をいくつか取り上げて、それらがフランスの社会文化に特徴的な要素をどのように考慮しているか、を検討した上で、フランス語における言語的な nudge の具体的な事例を分析します。

加えて、他の発表者の御発表に応答するべく、健康という分野で、フランスのコロナ禍の時の感染予防の呼びかけにおける nudge・コミュニケーション（「Protégeons-nous. Gardons nos distances」）の言語学的分析も試みます。

文献

- Caillois R. (1958) *Les jeux et les hommes : le masque et le vertige*, Gallimard
- Colas-Blaise M. (2021) Vers une politique du *nudge*: l'instrument au service de l'incitation, *Actes sémiotiques*, no124, <https://doi.org/10.25965/as.6699> (consulté le 28 août 2023)
- Dhorne F. (2015) *Je monte, je valide* ou l'énonciateur-fantôme, *Bulletin d'études de linguistique française*, 49, Société japonaise de la linguistique française : 65–85
- Dhorne F. (2024) Les *nudges* ou au commencement était l'énonciateur, in *L'implication du récepteur dans les énoncés de l'espace public* (ed. F. Dhorne), Genève, Peter Lang : 225-236
- Douay, C.& Roulland, D.(eds) (2012) *L'interlocution comme paramètre*, Presses Universitaires de Rennes
- Douay, C.& Roulland, D. (2014) *Théorie de la relation intersubjective*, Lambert-Lucas
- ホイジンガ (2019) *ホモ・ルーデンス* (訳：高橋英夫)、中公文庫
- Huizinga J. (1951) *Homo Ludens, Essai sur la fonction sociale du jeu*, (trad.Cécile Seresia) Gallimard
- Thaler R.H. & Sunstein C.R.N. (2008) *Nudge: Improving Decision about Health, Wealth and Happiness*, Yale University Press
- セイラーR. & サステイーン C. (2022) *NUDGE 実践 行動経済学*、(訳：遠藤真美) 日経 BP